



令和5年3月27日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和5年3月25日(土)午後7時頃、海上自衛隊は、種子島(鹿児島県)の東約70kmの海域において、同海域を西進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「123」)、ジャンカイⅡ級フリゲート1隻(艦番号「598」)及びフチ級補給艦1隻(艦番号「903」)の計3隻を確認した。

その後、25日(土)から26日(日)にかけて、これらの艦艇が大隅海峡を南西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第1航空群所属「P-1」(鹿屋)及び第42掃海隊所属「なおしま」(阪神)により、警戒監視・情報収集を行った。

ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「123」）



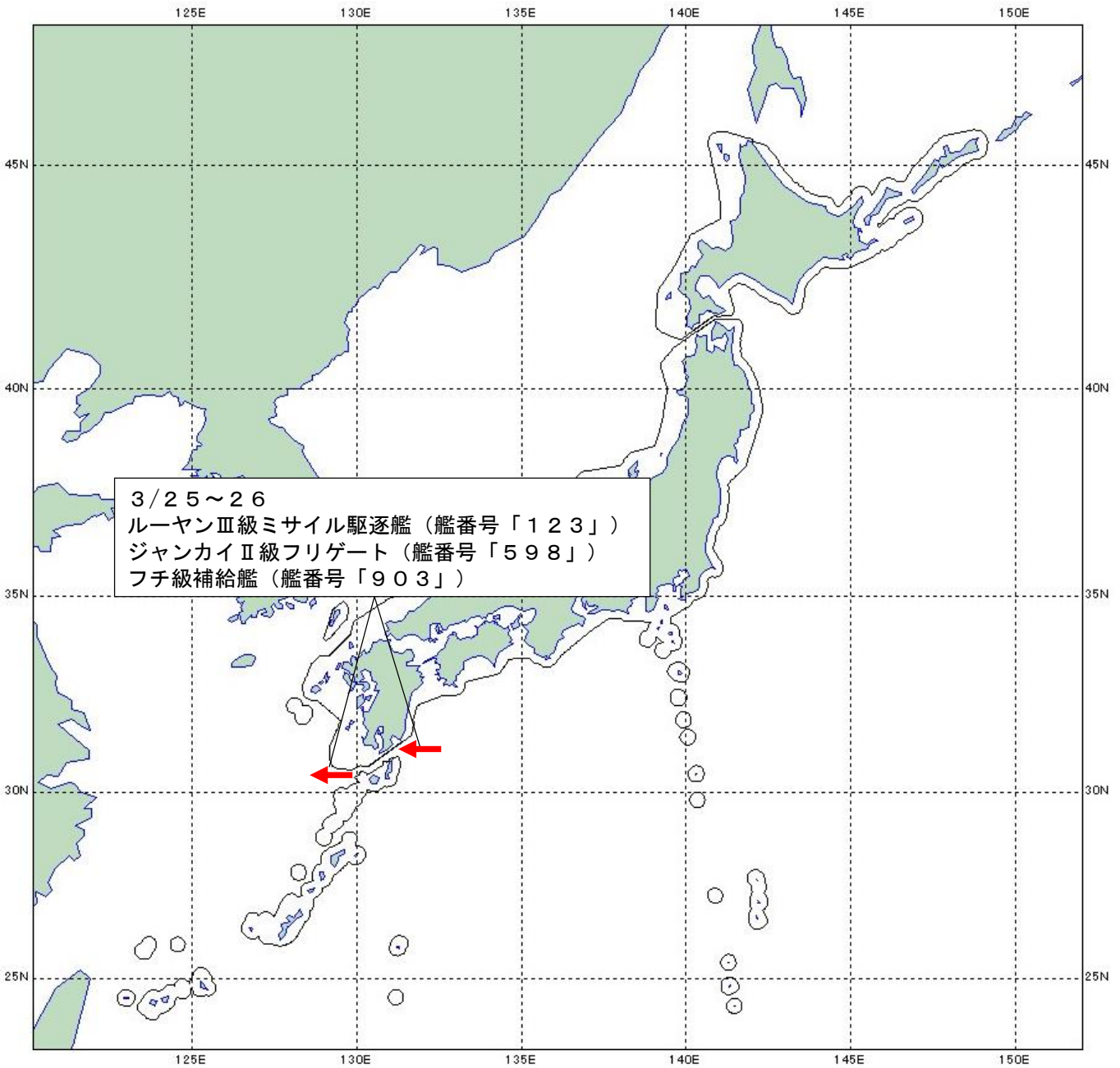
ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「598」）




フチ級補給艦（艦番号「903」）



行動概要



 : 中国海軍艦艇